

旧宮塚町住宅の 注目ポイント！



- ❶ 日華石は国会議事堂や旧甲子園ホテル(西宮市所在。現・武庫川女子大学甲子園会館)にも使用されている石材。軽量で、通気性が良く、湿気を帯びにくい、柔らかく加工しやすいのが特長。表面には、「ツルメ」と呼ばれる石材を加工した痕が顕著に残る。スラブとコンクリートブロックの表面を洗い出し仕上げとすることによって、石材とコンクリートの材質の違いを目立たなくさせ、建物全体が石造であるかのようなデザインを生み出している。
- ❷ 1階の階段室の壁にはゴミ箱が設けられており、その裏側には金属製の投入口がある。
- ❸ リノベーション前の室内。間取りは、居間兼客間の板間と6畳と4畳半の和室。
- ❹ 木製に金属板張りの流し台等、昭和20年代の台所が、ガラス工房となった今も使われている。

CITY FARM CLUB

エリアブランディングの魅力資源としても活用

問い合わせ 人権・男女共生課 ☎38-2518



芦屋生まれの野菜を収穫！

有限会社 Lusie代表 小泉寛明さん

旧宮塚町住宅の北側の敷地は、4月よりシティーファームクラブの名称で農業クラブの農園として利用しています。

毎週土曜日にプロの農家さんがここを訪れて、メンバーの皆さんは農作物の育て方などの指導を受けられるシステムになっています。メンバーの皆さんの育てる野菜も人によってさまざま。4月初旬に植えられた種や苗は順調に育ち、新鮮な野菜を収穫しています。

農園のオープンに際しては、イベントを計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の問題から、開催できませんでした。今後の状況に注視しながらも、定期的にガーデン部分で近隣の皆さんが農業に触れたり、野菜を購入したりできる企画を開催したいと思っています。

野菜を育てるということは、自分たちが日々食べているものがどのように生育するのかを良く知るととても良い機会です。皆さんの庭やベランダなどでも、野菜や果樹を育て食卓にのせることをやってみてはどうですか？食べ物に対する価値観が変わりますよ。

また旧宮塚町住宅の7つの店舗は、個性的なショップ・アトリエ・ワークショップなど魅力的なお店ばかり。近くに来られることがあれば、ぜひお立ち寄りください。



シティーファームクラブのみなさん。感染症対策をしながら、夏野菜の収穫を楽しんでいました。



旧宮塚町住宅のこれから

旧宮塚町住宅は、本市が昭和26（1951）年に国際文化住宅都市となってから間もない頃に建設された市営住宅であり、世界に誇れる住宅都市としての発展を目指す当時の人々の熱い思いを感じることができます。

旧宮塚町住宅が国登録有形文化財となることを機に、この建物の歴史的建造物としての価値を広く知ってもらい、文化財として大切に守り、将来へ継承していきます。そして、エリアブランディングの核となる魅力資源としても有効に活用していきたいと思っています。